

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）放送部門映像・配線等業務仕様書

1 会場および日程

(1) 会場 三木町文化交流プラザ

〒761-0703 香川県木田郡三木町大字鹿伏 360
TEL 087-898-9222

香川県立三木高等学校（以下「三木高校」という。）

〒761-0702 香川県木田郡三木町平木 750
TEL 087-891-1100

(2) 日程

令和7年7月28日（月）、29日（火）搬入・会場設営・準備、機器調整、動作確認、
8:30~18:00 機材担当生徒への説明・指導・各種リハーサル
大会受付、各種会議

7月30日（水）8:00~22:00 [大会1日目]開会行事、朗読部門、AM部門、VM部門

7月31日（木）8:00~22:00 [大会2日目]アナウンス部門、VM部門、生徒交流会、
閉会行事、撤収作業

※ AM部門：オーディオメッセージ部門 VM部門：ビデオメッセージ部門

2 概要

- (1) アナウンス・朗読・ビデオメッセージ・オーディオメッセージのコンテストを行うための機材装置・運営・片づけ、および操作。担当生徒の補助。
- (2) 開会式・閉会式・交流会（メタホール）ではカメラ3台で映像の撮影・収録および実況中継を行う。映像はプロジェクターを準備しホール既設スクリーンに投影する。
- (3) アナウンス部門・朗読部門（メタホール）では発表者の演技をカメラ3台での撮影・収録および実況中継を行う。映像はプロジェクターを準備しホール既設スクリーンに投影する。また、事務局と協議のうえで収録も行う場合がある。
- (4) ビデオメッセージ部門・オーディオメッセージ部門（小ホール）では、事前に準備した作品（詳細は「4 事前作業」にて説明）とともに、カメラ1台にて撮影した発表者の様子および発表内容を準備したスクリーンもしくはホリゾン幕に投影する。
- (5) 情報・映像送出用作業卓を準備し、メタホール・小ホール各会場内映像を、メタホール内スクリーン、小ホール内スクリーン、メタホール入り口（ホワイエ）、小ホール入口（ホワイエ）、イベントホール及び各部屋（団体交流室・交流会議室1・交流会議室2・交流会議室4）に設置する液晶モニターに、タイトルボード・ライブ映像等と切り替えて表示可能とする。また、その送出映像および音声は、マルチビジョンまたは入力ソース（①メタホール②小ホール）を選択して送出表示できるものとする。
- (6) 「6 機器仕様」に説明するモニター機器を設置し、(5)で説明するように接続する。
- (7) (3) アナウンス・朗読部門（メタホール）及び、(4)ビデオメッセージ部門・オーディオメッセージ部門（小ホール）の実況中継配信（Zoom等を活用）を三木高校（大講義室・廊下の2箇所）に向けて行う。そのために必要な機器、回線を準備する。
- (8) 機器の操作は高校生が行うことが可能なものとし、必要に応じて講習を行う。
- (9) スクリーン・音響・照明・その他の会場の付帯施設を利用できるものは使用する。
- (10) インカム等の連絡回線、及び、情報共有用ネットワーク回線を構築し、メタホール、小ホール、情報・映像送出用作業卓、大会本部、審査本部、受付とのコミュニケーションを確保する。また、各ホール内担当者間でのコミュニケーションも確保する。

3 委託業務の内容

- (1) 会場設営及び第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文祭2025）放送部門（以下「大会」とい

- う)において、必要機材を用意し会場に搬入・設置する。
なお、設営の詳細については業者決定後、主催者と調整する。
- (2) 高校生が円滑に技術運営できるように指導する。(機器の扱いは高校生が行う)
- ① 事前に、大会運営要員生徒に対し技術指導を行う。 日時は打合せの上で設定する。
- ② 大会期間中は、メタホール、小ホールに各1名以上オペレーターを常駐させる。オペレーターは、大会期間中現場に常駐し、リハーサル時に生徒に対して技術講習を行うとともに、不測の事態に備える。
- (3) 映像関係で必要な機器を用意する。機材内容については別項を参照し、主催者にて用意できるもの、会場の附帯設備を利用できるものは除く。
- (4) 大会がスムーズに運営できるよう、「4 事前作業の内容」における事前作業を行い、かつ機材トラブルの発生などハード面の不測の事態にも即座に対応できる体制を取り、大会運営に支障をきたさないこと。
- (5) 大会の様子を収録したものを提出すること。詳細は事業者と相談。
- (6) 7月28日午前中、受付表示用のポップスタンドを10本搬入・設置し、大会終了後(7月31日)に撤去を行う。
※ 搬入場所詳細については、落札決定後に打合せを行う。
フロア用ポップスタンド(L字型スタンド) 10台 (ポップスタンドEXH-197St、同等品可)
※ 規格等については「8 参考資料」を参照。なお、同等品により対応する場合は事前に委託者の了解を得ること。
- (7) 三木町文化交流プラザ、三木高校は大会終了当日(7月31日)に機材の撤去・搬出を完了する。

4 事前作業の内容

- (1) ビデオメッセージ部門 送出編集パッケージ作業
1作品4分30秒程度×96作品=約432分、提出されるメディア形式は拡張子がMP4(H.264コーデック、アスペクト比16:9)のデータ形式。
6県12作品(各県2作品)ごとに発表する。部門事務局が提示したグループ分けに従って、作品を送出用ビデオレコーダー等のメディアに取り込みパッケージ化する。このとき部門事務局の依頼を受けて映像品質の補正、音声レベル及びバランスの調節を加える場合もある。この内容を、予備を含め2セット作成する。
- (2) オーディオメッセージ部門 送出編集パッケージ作業
1作品4分程度×48作品=約192分、提出されるメディア形式は拡張子がmp3のデータ形式。
12県12作品(各県1作品)ごとに発表する。部門事務局が提示したグループ分けに従って、作品を送出用レコーダー等のメディアに取り込み、加えて部門事務局が提供する発表者情報をまとめたパワーポイント等のデータと合わせてパッケージ化する。このとき部門事務局の依頼を受けて音声レベル及びバランスの調節を加える場合もある。この内容を、予備を含め2セット作成する。
- (3) 朗読部門
部門事務局で作成した出場者のテロップ情報を受け取り、専用機で表示するための作業を行う。
- (4) アナウンス部門
部門事務局で作成した出場者のテロップ情報を受け取り、専用機で表示するための作業を行う。
- (5) 提出された音声・動画・静止面に何らかの不具合がある場合は、部門事務局と協議の上で可能な範囲の修正を行う。
- (6) 上記事前作業は、契約締結後に開始し、(1)(2)は令和7年6月下旬の事前審査までに、(3)(4)は大会までの委託者の指定する期日までに完了する。別途定める日に、放送部門担当者の確認を受けること。なお、必要があれば随時更なる補正を行う。
- (7) (6)で作成した作品の審査を行うにあたり、令和7年6月下旬で委託者の指定する日(2日間)・指定する場所において作品を再生する補助作業を行う。また、そのための機材の準備等については委託者と相談すること。

5 その他の留意事項

- (1) 作品の補正編集、パッケージ化から大会当日の機器操作に至るまでを、同一の業者が担当する。
- (2) 大会を実施する会場に精通し、三木町文化交流プラザの会場にて同規模程度の大会や発表会を円滑に運営した経験を有することが望ましい。
- (3) 機器間の相性問題等による上映事故等が起きぬよう、すべての作品に関して上映テスト等を行うとともに、機器間の接続テストを十分に行う。
- (4) 持ち込み機材を含めた接続に必要な全てのケーブル類や機材設置用の台等の準備・敷設を含む。
- (5) 業務の実施にあたっては、参加者等の安全確保を十分に図ること。
- (6) 使用に際し安定性を損なう等の不具合がないよう搬入前の点検を確実にを行い、何らかの不具合が生じた場合は、ただちに修理又は交換に応じるものとする。
- (7) 物品の配送、必要資材等の調達、設置及び撤去、メンテナンス及びその他本業務に係る一切の費用は受託者の負担とする。
- (8) 天災等のやむを得ない事情により、大会を中止又は計画変更する場合がある。
- (9) この仕様書に定めがない事項や疑義が生じた場合は、その都度委託者と協議の上、決定するものとする。
- (10) 委託業務の処理に関し、受託者の過失により第三者に損害を与えた場合には、受託者が損害賠償の責任を負うものとする。
- (11) 大会中止等に伴い受託者に生じた損害については、委託者と協議の上、決定する。

6 機器仕様（その他、接続に必要な機器及びケーブルを用意する。）

(1) メタホール(アナウンス部門・朗読部門・開会式・閉会式・交流会)

品名	規格等	数量
ビデオカメラ・三脚	業務用クラス以上、HD1080i 以上 撮影場所からバーストショット以上が撮影可能であること。 <u>タリールーム必須。</u>	3式
カメラ用インカム	カメラ3台とスイッチャー間の連絡、専用回線とする。	4台
スクリーン投影用PC	タイトル表示用、また、開会式・交流会での動画再生用PC 再生に必要なソフトウェアがインストールされていること。	1式
CDプレーヤー		1台
ライブスイッチャー	カメラ、投影用PCからの映像を入力し切り換え可能とする。 操作に必要なモニターを用意すること	1台
メインプロジェクター	8000lm以上の高輝度タイプ 設置場所に適したレンズ・映写台を用意すること。	1台
メインスクリーン	会場付属設備	1台

(2) 小ホール(オーディオメッセージ部門・ビデオメッセージ部門)

品名	規格等	数量
ビデオカメラ・三脚	業務用クラス以上、HD1080i 以上で、撮影場所からバーストショット以上が撮影可能であること。	1式
カメラ用インカム	カメラ1台とスイッチャー間の連絡、専用回線とする。	2台
スクリーン投影用PC	タイトル用PC1台 再生に必要なソフトウェアがインストールされていること。	1台
ライブスイッチャー	カメラ、操作用PC、送出用プレーヤーからの映像を入力し切り換え可能とする。操作に必要なモニターを用意すること。	1台

ビデオ再生用機器	ビデオメッセージ部門映像送出用 事前にフォーマットした動画ファイル(HD画質)の送出用プレーヤー 映像信号はデジタル信号で送出可能なもの	1式
メインプロジェクター	5,000 lm以上 設置場所に適したレンズ・映写台を用意すること	1台
メインスクリーン	持込みスクリーン	1台
m p 3 再生用機器	オーディオメッセージ部門音声ファイル送出用プレーヤー	1式

(3) 事前審査会場関連機器

品名	規格等	数量
スクリーン投影用PC	タイトル用PC 1台 再生に必要なソフトウェアがインストールされていること。	1台
ライブスイッチャー	カメラ、操作用PC、送出用プレーヤーからの映像を入力し切り換え可能とする。操作に必要なモニターを用意すること。	1台
ビデオ再生用機器	ビデオメッセージ部門映像送出用 事前にフォーマットした動画ファイル(HD画質)の送出用プレーヤー 映像信号はデジタル信号で送出可能なもの	1式
メインプロジェクター	5,000 lm以上 設置場所に適したレンズ・映写台を用意すること または、会場付属設備	1台
メインスクリーン	持込みスクリーン、または会場付属設備	1台
m p 3 再生用機器	オーディオメッセージ部門音声ファイル送出用プレーヤー	1式

(4) 審査会場関連機器

品名	規格等	数量
メタホール審査用 モニター機器	映像・送出操作作業卓からの映像・音声信号を表示できるモニター・ 必要なスピーカー類を準備する。 団体交流室 50インチ程度 1台 ※スタンド付きを基本とする	1台
審査本部、本部、部門生徒控室用モニター機器	映像・送出操作作業卓からの映像・音声信号を表示できるモニター・ 必要なスピーカー類を準備する。 交流会議室1 50インチ程度 1台 交流会議室2 50インチ程度 1台 交流会議室4 50インチ程度 1台 ※スタンド付きを基本とする ※各モニターはチャンネル選択により両ホールの進行が確認できること	1式

(5) 情報・映像送出用作業卓 会場内映像送出・配信関連機器

品名	規格等	数量
会場内映像送出PC	Powerpoint2016 以上がインストールされていること	1台

ライブスイッチャー	メタホール、小ホールからの映像・音声を入力し個別に切換え送出可能とする。また入力3系統のマルチビジョン表示にも対応すること。映像、音声出力をメタホール内、小ホール内、1階小ホール入口ホワイエ、2階メタホール入口ホワイエまで延長する。 操作に必要なモニター等を用意すること	1台
会場外用テレビ	50インチ以上のテレビを1階小ホール入口ホワイエ、2階メタホール入り口ホワイエに設置する。	2台
コミュニケーション機器	インカム等を準備し、情報・映像送出用作業卓、メタホール映像操作卓、小ホール映像操作卓、その他各ホール内担当者、審査本部他各会場担当者とのコミュニケーションラインを構築する。 ※三木高校とのコミュニケーションは携帯電話等でも可。	1式
通信用PC	ライブスイッチャーからの映像・音声信号を入力し、Zoom等を介しての通信を行い、映像および音声を配信できること	2台
インターネット回線	三木高校への配信を行うため、および会場内映像送出用の臨時インターネット回線（有線回線が望ましい）を準備する。また、ルーターなど通信のために必要とする機器についても受託者準備とする。 ※三木町文化交流プラザ契約のインターネット回線は使用不可。	1式

(6) 三木高校関連機器

品名	規格等	数量
通信用PCおよび接続機器	Zoom等での通信を行い、受けた映像および音声をプロジェクターへ出力できること ※送信することは想定していない	2台
プロジェクターおよびスクリーン	三木高校所有物を使用する。 ※必要に応じてスピーカー・アンプなど音響機器を準備する	1式
通信用ポケットWifi等	三木町文化交流プラザとの通信を行うための通信機器を準備する。通信・および通信速度の安定性を担保すること。	1式
モニターテレビ等	小ホールの競技内容を映す設備 50インチ以上スタンド付き	1台

※ただし、使用機材の詳細は委託者と相談して決定する。

●三木高校



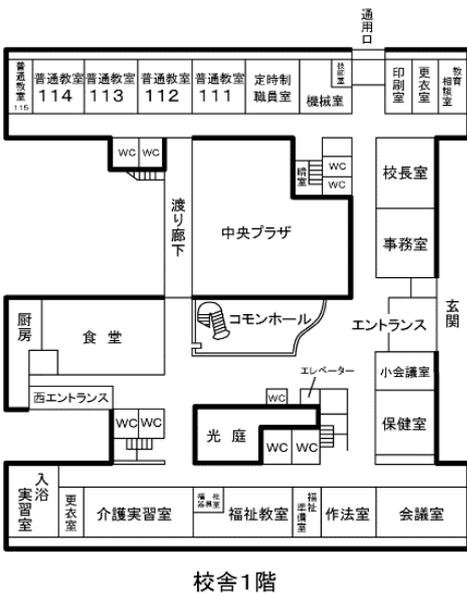
[3 F]
○大講義室…7/29 理事会、7/30・31 モニター室

プロジェクターで大スクリーンに②の映像配信(プロジェクター・スクリーンは三木高校貸与)

いずれかの場所で、モニターにて①の映像配信(モニターは持ち込み)



[2 F]
○教室 231～236…7/29～31 発声練習室

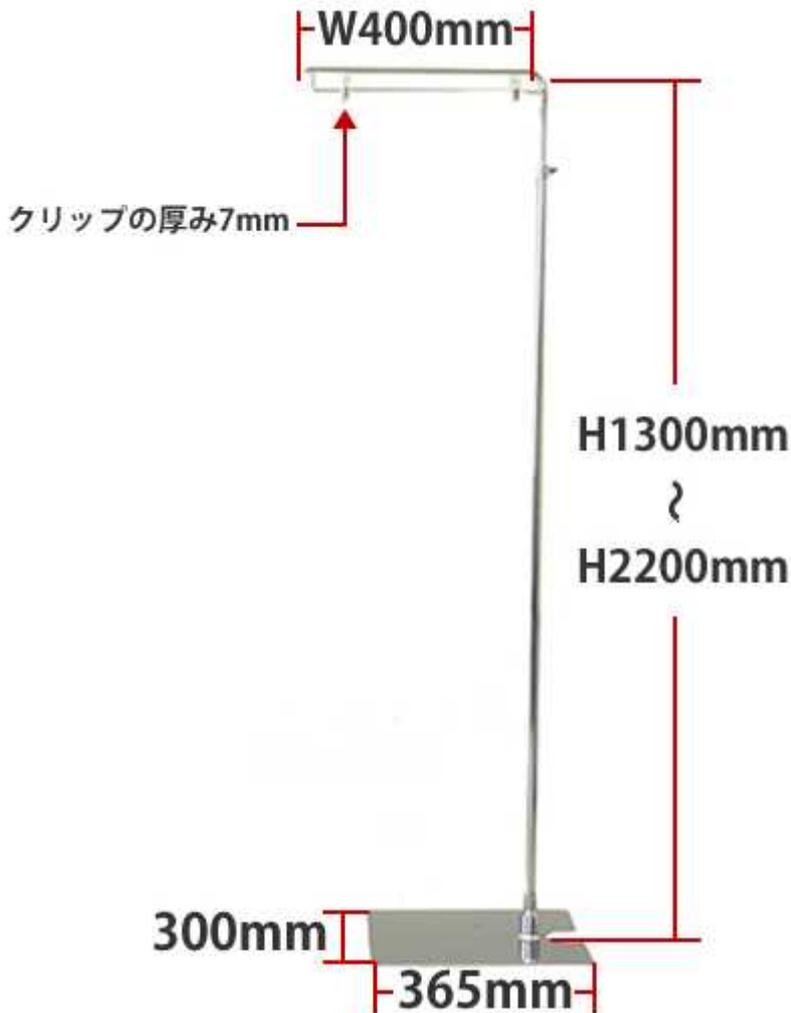


[3 F]
○食堂…7/30・31 食事場所
○南側特別教室…7/30・31 食事場所

8 参考資料

フロア用ポップスタンド（L字型スタンド） 10台

3. (6) ポップスタンド 参考資料 EXH-197St



9 問い合わせ先

(1) 契約事務に係る事項

第49回全国高等学校総合文化祭香川県実行委員会事務局 事務局員 安藤 大輔

香川県高松市天神前6番1号 香川県天神前分庁舎2階

(香川県教育委員会事務局全国高校総合文化祭推進室内)

電話：087-832-3725 FAX：087-831-1912

(2) 業務内容に係る事項

第49回全国高等学校総合文化祭放送部門委員会 代表委員 田村 智央

香川県高松市鬼無町山口257-1 (高松西高等学校内)

電話：087-882-6411 FAX：087-882-6413